

東京都診療放射線技師会 第8地区

第8地区は城南支部に所属し、品川区・大田区をエリアとした約200名の会員で構成されています。

品川区・大田区とは

品川区・大田区は東京都の南東部に位置しています。

品川区は江戸時代には東海道の最初の宿場として栄え、明治に鉄道が敷かれ、京浜工業地帯発祥地として発展していきました。近年では工場跡地などの再開発による新しい街が作られています。旧東海道の北品川周辺では旧宿場町としての名残を感じることができ、立会川駅付近では江戸時代の海岸線を見ることがもできます。また品川区内は運河も発達しており、現在では桜の咲く時期に目黒川をのぼる観光船も運行されています。



目黒川の桜（品川区 御成橋より）

大田区は23区で最も面積の大きな区です。空の玄関口である羽田空港があり、緑豊かな自然や公園、歴史的資源も多く、蒲田・大森の繁華街、そして様々な企業が集まっていることでも有名で「日本の縮図」と言われています。南部は海に面しており、見学のできる東京中央卸売市場大田市場やキャンプや釣りができる城南島海浜公園があり、北部は田園調布駅周辺の落ち着いた街並みや多摩川散策などを楽しむことができます。



大田区 城南島海浜公園から撮影

地区委員は東京労災病院、東邦大学医療センター大森病院、昭和大学病院、J R東日本健康推進センター、N T T東日本関東病院などの施設から幅広く参加しています。地区の活動として主なものは9月の情報交換会と2月の地区研修会です。地区研修会では各施設の見学会なども多く企画しています。また地区内で行われるイベントである大田区区民祭り「OTAふれあいフェスタ」には特に力を入れて参加しています。広報委員会の方々と協力し、品川区・大田区の方々の健康増進や放射線検査・技師会活動への啓蒙・啓発活動などを積極的に行っています。

品川区・大田区エリアで技師会活動に興味のある方・地区委員として活動に参加していただける方は地区委員長のメールアドレス（area08@tart.jp）までご連絡ください。皆様の参加を心よりお待ちしております。